

少数台数のリコール届出の公表について (令和元年8月分)
------------------------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和元年8月は9件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：井関農機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月1日	4541	車名：キセキ 型式：－ 通称名：TJV755 他	66	平成30年9月12日～ 令和元年5月8日
不具合の部位等	<p>① 農耕トラクタの変速機において、変速制御プログラムが不適切なため、回転数を大きく減少させるような変速を行うと、変速機が早期に摩耗する場合があります。そのため、そのまま使用を続けると、摩耗が進行し、変速できなくなり、最悪の場合、走行不能になるおそれがある。</p> <p>② 農耕トラクタの変速機において、圧力制御プログラムが不適切なため、特定の条件で圧力異常を検出し走行不能になるおそれがある。</p>			

## 2. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月1日	4544	車名：日野 型式：2RG-XZC605M 他 通称名：日野デュトロ	10	令和元年5月6日～ 令和元年5月16日
不具合の部位等	<p>小型トラックのスタータにおいて、製造工程内の絶縁検査方法が不適切なため、ブラシホルダ部の絶縁不良のものが流出した可能性がある。そのため、スタータ作動時に発煙するおそれがある。</p>			

3. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月1日	4545	車名：日野 型式：2KG-FC2ABA 他 通称名：日野レンジャー 他	42	平成31年4月25日～ 令和元年6月11日
不具合の部位等	<p>中型トラック及びバスの機械式自動変速機において、ギヤ位置センサ用プログラム書き込み設備の設定が不適切なため、ギヤ位置センサに温度補正值が書き込まれていないものがある。そのため、登坂路走行等を行い当該センサが高温になると正しく出力できなくなり、警告灯が点灯するとともに変速できなくなるおそれがある。</p>			

4. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月1日	4546	車名：いすゞ 型式：2DG-RR2AJDJ 通称名：いすゞガーラミオ	1	令和元年5月27日
不具合の部位等	<p>中型バスの機械式自動変速機において、ギヤ位置センサ用プログラム書き込み設備の設定が不適切なため、ギヤ位置センサに温度補正值が書き込まれていないものがある。そのため、登坂路走行等を行い当該センサが高温になると正しく出力できなくなり、警告灯が点灯するとともに変速できなくなるおそれがある。</p>			

5. 届出者：ボルボ・カー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
8月2日	外 2898	車名：ボルボ 型式：DBA-ZB420 通称名：ボルボ V60	2	平成31年2月15日～ 令和元年5月9日
不具合の部位等	<p>左前アッパーコントロールアームにおいて、製造工程の部品管理が不適切なため、仕様の異なる部品が取り付けられている。そのため、車両の直進安定性が損なわれるおそれがある。</p>			

6. 届出者：ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
8月19日	外 2902	車 名：ジャガー 型 式：ZAA-DH1AA 他 通称名：I-PACE	73	平成30年11月27日～ 令和元年6月1日
不具合の部位等	パワートレーンコントロールユニットにおいて、回生ブレーキのプログラムが不適切なため、回生ブレーキが失陥した際に摩擦ブレーキに移行するまでの時間が長くなることがある。そのため、保安基準第12条（制動装置）の基準を満たさないおそれがある。			

7. 届出者：東邦車輛株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
8月21日	4550	車 名：東邦 型 式：TC28H8B2 通称名：東邦 TC28H8B2	49	平成29年1月20日～ 平成29年12月28日
不具合の部位等	トレーラの第一軸の制動装置において、ブレーキチャンバに接続されているエアホースの接続部金具とエアタンクのクリアランスが不適切なため、車輪が段差に乗り上げた際に接触するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該金具またはブレーキチャンバのねじ込み部が破損しエアが漏れ、制動力が低下する、または駐車制動装置が作動し、走行に支障をきたすおそれがある。			

8. 届出者：ルノー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
8月21日	外 2894	車 名：ルノー 型 式：ABA-BBM5P 通称名：メガーヌR. S.	97	平成30年1月23日～ 平成30年5月9日
不具合の部位等	バッテリー用ハーネスの配策が不適切なため、トランスミッションマウントと当該ハーネスが干渉し、被膜が損傷することがある。そのため、ハーネスがショートし、ヒューズが切れるとともに警告灯が点灯して、最悪の場合、走行中にエンジンが停止するおそれがある。			

9. 届出者：富士車輛株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月23日	4554	車名：いすゞ 他 型式：PDG-NKR85YN 他 通称名：エルフ 他	67	平成18年2月6日～ 平成30年9月18日
不具合の部位等	<p>液化石油ガス（LPG）タンク架装を行った車両において、取付け位置の設計が不適切なため、車両後部コンビネーションランプの外側視認角がバンパー本体に遮られているものがある。そのため、後部方向指示器の外側視認角が保安基準第41条（方向指示器の基準）を満たしていないおそれがある。</p>			

【参考】

●令和元年8月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	13(-1)	7(-2)	6(+1)
輸入車	13(+2)	10(+1)	3(+1)
計	26(+1)	17(-1)	9(+2)

※ ( ) 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (令和元年度)

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	30(+11)	23(+8)	53(+19)	4,894,225(+4,646,210)	77,234(+67,120)	4,971,459(+4,713,330)
5	11(-5)	18(±0)	29(-5)	95,608(-207,619)	30,418(-49,542)	126,026(-257,161)
6	20(-2)	19(+8)	39(+6)	1,408,643(+1,068,517)	63,757(-78,180)	1,472,400(+990,337)
7	15(±0)	15(-4)	30(-4)	143,548(+102,098)	24,681(-187,850)	168,229(-85,752)
8	13(-1)	13(+2)	26(+1)	221,768(-71,739)	183,262(+125,251)	405,030(+53,512)
小計	89(+3)	88(+14)	177(+17)	6,763,792(+5,537,467)	379,352(-123,201)	7,143,144(+5,414,266)

※ ( ) 内は、対前年同月比